

会 議 議 事 録

会 議 名	令和元年度 第 2 回 学校関係者評価委員会	専門学校 東京工科自動車大学校
開催日時	令和元年11月1日（金） 18時00分 ～ 19時30分	
会 場	専門学校東京工科自動車大学校 123教室	
参 加 者	委員 (敬称略)	7名 (出席:6名) 嶋田章二・鈴木賢司・吉本敏久・田中洋子・沼田勇・ 田中広美 (欠席:1名) 浅古純一
	事務局	3名 山口泰之・澁谷健・市川隆由
会 議 録	<p>1. 校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催に向けて校長の山口より近況を中心に説明があった。 ①11/29(金) 創立 50 周年記念式典が行われる。 参加予定者は、企業様(約 400 社)、卒業生(約 500 名)、全体で約 1000 人規模の祝賀会となる見込みである。 ②今年度から新たな修学支援制度が開始となり、本校も 9 月に認定校となり公開されている。制度としては授業料減免と給付型奨学金の組み合わせによる学習支援となる。対象者は、卒業年度を除く在学生と来年度入学予定者で、世帯収入に応じて支給額が変わる仕組みとなっている。11/6 に在校生を対象とした説明会を開催する予定である。 <p>2. 委員会成立の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より委員会メンバーの出欠確認(7 名中 6 名参加)がなされ、本委員会の成立が承認された。 <p>3. 学校関係者評価委員および事務局メンバーの確認と議長選出</p> <p>本委員会をの成立を受け嶋田委員が委員長として、田中洋子委員が書記として選任された。</p> <p>4. 議事</p> <p>(1)前回議事録確認(市川)</p> <p>事務局(市川)より前回議事内容に関して説明がなされ、各委員からの承認を受けた。</p> <p>(2)高等教育無償化および公開情報更新について(澁谷)</p> <p>事務局(澁谷)よりHPを通じた公開情報のアップ状況について説明がなされ、各委員から承認を受けた。因みに学校評価委員会も認定要件の一つとなっている。 (無償化機関要件としては、職業実践専門課程として認定されている必要がある。)</p> <p>(3)令和元年度の取り組みに関する進捗状況(澁谷)</p> <p>事務局(澁谷)より以下の進捗状況について報告があった。</p> <p>① 就職実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月末 100%達成を目標とし、 	

- 1 級科(100%)、整備科(90数%)、メンテ科(67%), レース業界をめざす学生が7名)
- ・10月末現在、整備科1名、メンテ科7名が未定ではあるが、学校全体としては 98%を達成している。
 - ・3 期:採用試験に向けて、作文の書き方、SPI試験、履歴書の作成指導
 - ・4 期:面接対策指導
 - ・5 期:合同企業研究会を計画している。

② 資格取得

- ・アーク溶接、自由砥石については受講者全員が修了している。
- ・ソーシャル検定(ビジネスマナー)は合格率 50%台と低い結果であるが、留学生も含んだ結果である。
- ・2級2輪自動車整備士の合格率は 73%。

③企業連携実習

- ・マツダ様、関東マツダ様、東京マツダ様協力による「マツダセミナー」を実施
- ・車検実習:日産プリンス西東京販売様協力による授業を開講
- ・企業インターンシップ(6~7月実施済)
- ・募集活動として、「モーターショーin NAKANO」を8月2日に実施。
本イベントは、日産プリンス西東京様、SKY GROUP様、ウインドジャーマーズ様の協力により開催されたものである。
- ・地域連携として4つのイベント行事に参加予定。

④教職員研修

- ・資料に基づき具体的な研修実績について説明があった。
- ・横浜トヨペット様による「新機構・新技術」研修 教育課程編成課程からの依頼で実施。

各委員からの質問

- ・無償化の学生展開はどの程度行われたのか?
⇒学生全員に対して資料を配布し保護者に見せるよう指導している。
- ・地元の町会として、祭当日は天候に恵まれず大変であったが協力もらったことに感謝している。
- ・子タヌキの出現騒動があり(1か月前に保健所からも被害が発生しなければ対応できないと言われている)、町会として注意を呼び掛けている。
- ・外国人の求職者が増加傾向にあるが、性格も明るくコミュニケーション能力が高いと評価している。
- ・技能実習生の影響は出ているか?
⇒卒業後は「技術ビザ」を取得することで、整備士資格による棲み分けが出来ている。
技術ビザは有効で、技能実習生との競合はしないものと考えている。
- ・企業としても、これまでに整備士として技能実習生を受け入れた実績はない。
- ・内定者の留学生が増加傾向にあるが、何れの学生もコミュニケーションが取れており、学校としてコミュニケーションの取り方等に対して指導はされているのか?
⇒ベトナム国籍が最も多いが、多国籍による留学生同士であっても日本語で会話を行っている。授業を通じて、読み書き、質問等に応答しており日本語も上手である。校内では日本語を使うよう指導している
- ・1 級科のインターンシップに対して実習先における受講指導等は行っているのか?
⇒受講に際した基本項目はある。各社様の事情に応じて、企業様からの具体的な指導項目を明示していただければありがたい。

⑤資格取得

教育課程編成委員会において、企業で必要とされる資格は何なのか等について、議論が行われている。その結果をもとに、カリキュラムの見直しを予定している。

⑥学生募集は順調に推移

10月末125名 昨年比 約130%と順調に推移している。

日本人の募集活動を強化しているが、横這い状態にある。AO入試を積極的にPRし日本人獲得に尽力している。

(4)令和元年度学校関係者評価スケジュールについて(山口)

資料に基づき校長(山口)より学校関係者評価委員会の進め方について説明があった。

- ・次年度については、1回目(7月上旬)、2回目(11月上旬)を予定している。
- ・東京オリンピックの開催年でもあり、3月上旬には案内したい。

2019年度事業計画・数値目標

退学率:5%以内が目標

昨年実績は8%、要因として留学生による入学前のオーバーワーク(28時間制限を超過)のため在留資格が不許可となったケースが6件発生。

そのため入学試験の際には、アルバイトの稼働時間については厳しく問うて、制限時間オーバーとならぬよう啓蒙している。

年間スケジュール

- ・11/29 創立50周年記念式典・祝賀会
- ・12/10 プロジェクトセミナー発表会
- ・3/18 卒業式
- ・3/27 教職員研修会

次回日程については、詳細な日程案が出次上がり次第、ご案内する。

6. 事務局連絡

7. 閉会

以上

会議風景

